



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場会社名 (株)神鋼環境ソリューション
コード番号 6299 URL <http://www.kobelco-eco.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 重河 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 山本 新

TEL 078-232-8018

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	13,609	9.7	△140	—	△150	—	△132	—
24年3月期第1四半期	12,402	△10.8	385	△65.0	419	△61.8	108	△83.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △148百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 119百万円 (△81.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△1.64	—
24年3月期第1四半期	1.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	49,490	17,010	34.4
24年3月期	55,122	17,884	32.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 17,002百万円 24年3月期 17,877百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	9.00	9.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,000	0.5	550	△61.3	500	△65.5	250	△60.9	3.10
通期	73,500	3.2	4,100	△6.6	4,000	△5.6	2,400	21.8	29.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	80,600,000 株	24年3月期	80,600,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	15,310 株	24年3月期	14,516 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	80,584,936 株	24年3月期1Q	80,585,745 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は添付資料2ページをご覧ください。また、今後、業績に重大な影響を及ぼす事象が確認された場合は速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高の定着に加え、欧州債務危機の影響や、原発事故に端を発する電力安定供給に対する懸念、新興国の景気減速懸念など、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、水処理関連事業に係る国内公共投資は低調に推移しましたが、廃棄物処理関連事業に係る国内公共投資は引き続き回復傾向で推移しました。また、水処理関連事業及び化学・食品機械関連事業に係る国内民間設備投資は緩やかながら一部に回復の傾向が見られるものの、依然として低調な水準で推移しております。

このような状況のもと、当社グループでは、「2015年度中期ビジョン」で掲げた2015年度における連結売上高1,000億円、連結経常利益50億円の実現に向け、重点課題である「国内市場での事業基盤の強化」、「海外市場への進出・拡販」、「新規メニュー・事業の創出」に沿って、諸施策を着実に遂行してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は廃棄物処理関連事業では大型案件の受注があったものの、水処理関連事業では官公需分野における発注量減少などに伴い受注が減少したことなどから、前年同期に比べ1,934百万円減(4.9%減)の37,758百万円(内、海外455百万円、前年同期比9.2%減)となり、受注残高は前年同期に比べ4,503百万円増(7.2%増)の66,818百万円(内、海外4,204百万円、前年同期比58.8%増)となりました。

売上高は水処理関連事業、廃棄物処理関連事業での増収により、前年同期に比べ1,206百万円増(9.7%増)の13,609百万円(内、海外900百万円、前年同期比170.5%増)となりましたが、水処理関連事業の一部案件における採算悪化などにより、営業損益は前年同期に比べ525百万円減の140百万円の損失となり、経常損益は前年同期に比べ570百万円減の150百万円の損失となりました。また、四半期純損益は前年同期に比べ240百万円減の132百万円の損失となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりです。

(水処理関連事業)

水処理関連事業につきましては、下水処理分野では減収となったものの、国内向け産業用水処理分野や海外向け水処理分野での増収により、売上高は前年同期に比べ、637百万円増の7,419百万円となりました。一方、経常損益は下水処理分野での減益に加え、一部の案件における採算悪化などにより、前年同期に比べ756百万円減の835百万円の損失となりました。

(廃棄物処理関連事業)

廃棄物処理関連事業につきましては、既受注大型案件の建設工事が順調に進捗したことに加え、コストダウン効果などもあり、売上高は前年同期に比べ569百万円増の4,633百万円、経常利益は前年同期に比べ352百万円増の600百万円となりました。

(化学・食品機械関連事業)

化学・食品機械関連事業につきましては、グラスライニング製機器などの既受注案件が順調に進捗した結果、売上高は前年同期並みの1,557百万円、経常利益は前年同期に比べ38百万円減の22百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は49,490百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,631百万円減少しました。流動資産は30,653百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,267百万円減少しました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少11,477百万円、短期貸付金の増加3,659百万円によるものです。固定資産は18,837百万円となり、前連結会計年度末に比べ635百万円増加しました。

負債合計は32,480百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,757百万円減少しました。流動負債は26,651百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,818百万円減少しました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少2,883百万円、未払法人税等の減少2,125百万円によるものです。固定負債は5,829百万円となり、前連結会計年度末に比べ60百万円増加しました。

純資産合計は17,010百万円となり、前連結会計年度末に比べ873百万円減少しました。主な要因は、当四半期純損失132百万円の計上による減少、配当金725百万円の支払いによる減少によるものです。この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、34.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想は、平成24年4月26日に公表しました「平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の業績予想から変更はありません。

なお、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

国内連結子会社1社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更が損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	766	1,515
受取手形及び売掛金	26,476	14,999
商品及び製品	6	8
仕掛品	1,582	2,108
原材料及び貯蔵品	512	486
繰延税金資産	3,639	3,670
短期貸付金	3,100	6,759
その他	910	1,159
貸倒引当金	△74	△54
流動資産合計	36,921	30,653
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,450	14,721
減価償却累計額	△7,017	△7,125
建物及び構築物（純額）	7,433	7,596
機械装置及び運搬具	7,733	8,443
減価償却累計額	△5,421	△5,606
機械装置及び運搬具（純額）	2,312	2,837
土地	3,732	3,728
建設仮勘定	107	28
その他	1,389	1,397
減価償却累計額	△1,210	△1,225
その他（純額）	179	172
有形固定資産合計	13,764	14,362
無形固定資産		
投資その他の資産	437	461
投資有価証券	698	695
繰延税金資産	561	632
その他	2,869	2,816
貸倒引当金	△130	△130
投資その他の資産合計	3,999	4,013
固定資産合計	18,201	18,837
資産合計	55,122	49,490

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,063	16,179
短期借入金	285	285
未払法人税等	2,296	171
未払費用	2,575	1,582
前受金	830	1,906
製品保証引当金	4,124	4,123
工事損失引当金	589	918
その他	1,704	1,483
流動負債合計	31,469	26,651
固定負債		
長期借入金	694	623
リース債務	683	668
退職給付引当金	3,890	4,064
役員退職慰労引当金	47	33
特定事業損失引当金	272	258
その他	179	179
固定負債合計	5,768	5,829
負債合計	37,238	32,480
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,020	6,020
資本剰余金	3,326	3,326
利益剰余金	8,527	7,670
自己株式	△3	△3
株主資本合計	17,870	17,013
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8	△10
繰延ヘッジ損益	4	6
為替換算調整勘定	△6	△6
その他の包括利益累計額合計	6	△10
少数株主持分	7	7
純資産合計	17,884	17,010
負債純資産合計	55,122	49,490

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	12,402	13,609
売上原価	9,836	11,444
売上総利益	2,565	2,164
販売費及び一般管理費	2,180	2,304
営業利益又は営業損失(△)	385	△140
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	5	4
貸倒引当金戻入額	24	20
分析料収入	2	1
その他	12	3
営業外収益合計	52	38
営業外費用		
支払利息	14	18
固定資産除却損	0	10
為替差損	0	15
その他	2	4
営業外費用合計	18	48
経常利益又は経常損失(△)	419	△150
特別損失		
転籍受入関連費用	231	—
特別損失合計	231	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	188	△150
法人税、住民税及び事業税	25	73
法人税等調整額	54	△92
法人税等合計	79	△19
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	108	△131
少数株主利益	0	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	108	△132

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	108	△131
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△18
繰延ヘッジ損益	10	1
為替換算調整勘定	—	△0
その他の包括利益合計	10	△16
四半期包括利益	119	△148
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119	△148
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水処理 関連事業	廃棄物処理 関連事業	化学・ 食品機械 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,781	4,064	1,556	12,402	—	12,402
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,781	4,064	1,556	12,402	—	12,402
セグメント損益	△79	248	60	229	190	419

(注) 1. セグメント損益の調整額190百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用及び営業外収益等があります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費（報告セグメントへの配賦差額を含む）及び研究開発費であります。

2. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	水処理 関連事業	廃棄物処理 関連事業	化学・ 食品機械 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,419	4,633	1,556	13,609	—	13,609
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	0	0	△0	—
計	7,419	4,633	1,557	13,609	△0	13,609
セグメント損益	△835	600	22	△213	63	△150

(注) 1. セグメント損益の調整額63百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用及び営業外収益等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費（報告セグメントへの配賦差額を含む）及び研究開発費であります。

2. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当社グループにおける受注状況

① 短信記載の受注高

(単位：百万円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度 第1四半期累計期間
受注高	56,810	58,436	64,869	78,841	37,758
受注残高	64,210	39,759	35,024	42,668	66,818

※長期運転維持管理業務の受託高は含まない。但し、同業務の単年度売上額を受注額として計上。

② 短信記載の受注高+長期運転維持管理業務の受託高

(単位：百万円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度 第1四半期累計期間
受注・受託高	64,409	55,171	85,097	86,593	48,419
受注・受託残高	88,935	61,219	76,711	92,108	126,918
主要受託契約	加古川下流浄化センター 運転管理業務等包括委託	相模原市南清掃工場 運転管理業務委託	兵庫西流域下水汚泥広域 処理場運転管理業務等包括 委託	芳賀地区広域行政事務組合 広域ごみ処理施設整備・ 運営事業	甲府・峡東地域ごみ処理 施設整備事業及び運営事業
			生駒市清掃センター 長期包括運営業務委託	加古川下流浄化センター 運転管理業務等包括委託	中津川市環境センター ごみ処理施設長期包括運営 管理業務委託
			西秋川衛生組合ごみ処理 施設整備・運営事業		